

建物超寿命化支援企業の
株式会社シゲル・コーポレーションが
毎月発行する瓦版です

NEO

Vol.
142
2025年
3月
発行号

★当社が協賛するBSNラジオ番組『石塚かおりのBrand new day』内にて
内容リフレッシュして、引き続き当社ラジオCMオンエア中!(毎週火曜日7:15~8:54内)

★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて
当社お天気フィルターTVCNをリニューアルして放映中!(毎週月曜日6時30分頃)

毎月掲載しておりました
ことだま千絵子さんの
「ことだま」作品は、当社
ホームページにお引越し
しました。
新着情報で作品を掲載中♪



▲当社60周年のロゴが入った
新しい名刺も完成しました!

【建物超寿命化支援企業】株式会社シゲル・コーポレーション社長の
増村文武です。

3月となり、御当地新潟もやっと春めいてまいりました♪
最近、お客様より当社のTVCNやラジオCMについての反響も多く
いただけるようになりました、ありがとうございます(^^)

さて3月は当社の年次決算期を迎えます。目下、天候の回復に伴い、
各現場工事の最終完了に向けて大忙しの状況です

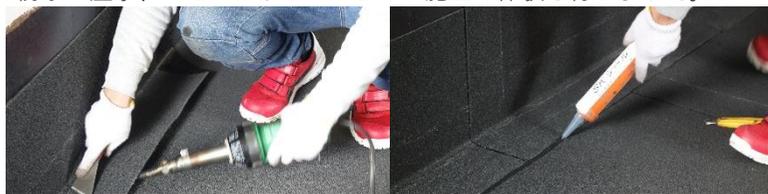
4月から6月にかけては当社の行事も目白押し、2025年度経営計画発表会、
当社主催プレジデントカップゴルフコンペ、大阪万博視察の全
社員研修旅行、そしてシゲル文英会主催安全大会と続きます♪

まもなくスタートする新年度も全社員気持ちを新たに、お客様のお
役に立てる御提案と安心の工事施工に努めてまいります。
引き続き、春、夏に向けての防水・外装改修や熱波対策の御相談、御
用命をお待ちしております。

II. ゴムアスファルト防水工事業協同組合

東日本支部新潟ブロック会主催研修会に参加

3月4日(火)、新潟テクノスクールにて、ゴムアスファルト防水工
事業協同組合東日本支部新潟ブロック会主催の技術研修会に、当社社
員31名参加しました。当日は、ハynes防水及びタフネスファイ
ン防水の座学、デモンストレーション・施工の体験を行いました。



ハynes防水のデモンストレーション



ハynes防水・タフネスファイン防水の施工体験

今月のトピックス

- I. TRS II CADソフト研修を実施
- II. ゴムアスファルト防水工事業協同組合
東日本支部新潟ブロック会主催研修会に参加
- III. 株式会社S.U建築設計事務所様にて
当社出張CPDセミナー実施

I. TRS II CADソフト研修を実施

TRS II CADソフトの研修を実施しました。図面から
数量積算を行うのに、DX化を図り導入したものです。
ティスコ(株)古谷様よりCADソフトの使用方を3日
間に渡り説明いただき、お客様の御提案にお役立て
できるツールとして活用して参ります。



若手社員による研修会の様子

III. 株式会社S.U建築設計事務所様にて 当社出張CPDセミナーを実施



株式会社S.U建築設計機 CPD対応出張セミナー (CPD2単位対応)

「セミナーテーマ」
「鉄骨造の生産施設・倉庫等の陸屋根向け
断熱サンドイッチパネル+
高機能スプレーウレタン防水を組み合わせ、
次世代型高機能防水工法
ニューラーフシステム(高断熱・軽量・短工期型)について」

2025年2月19日(木)

主催者 株式会社シゲル・コーポレーション

株式会社
シゲル・コーポレーション

先日、(株)S.U建築設計事務所様にてCPD対応の無料出張セミナー
を開催。

当日は、下記のセミナーテーマを題材として、(株)URSの松村様
とタイアップし、鉄骨造の生産施設・倉庫等の陸屋根向け防水
工法の説明をさせていただきました。

★セミナーテーマ★

「鉄骨造の生産施設・倉庫等の陸屋根向け
断熱サンドイッチパネル+
高機能スプレーウレタン防水を組み合わせ、
次世代型高機能防水工法
(高断熱・軽量・短工期型)について
※CPD2単位コース

荻昌弘さんを愛してやまない 俺ちゃんのシネマコラム

連載第82回 今月のテーマ

『ピックアップ俳優：ニコラス・ケイジ編』

自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、増村文武です。

大雪にみまわれた御当地新潟の冬もようやく徐々に遠ざかり、すっかり春めいてまいりました♪ あと半月ほどすれば全国各地で桜の開花が進むものと思われ、気持ちの良い季節の到来でテンションが高鳴ります🌸

世の中にとっての新年度も間もなくスタートいたしますが、年度がかわってもかわらず本コラムの連載を続けます👉

さて、今回のテーマは、『ピックアップ俳優：ニコラス・ケイジ編』と題しました👉 還暦を過ぎてなおいっそう様々なジャンルの映画で精力的に俳優活動が続けられる、ニコラス・ケイジ様の登場です👉 好きなんです～私(^^)

本コラム第2回目で紹介『リーピング・ラスベガス』、第19回目で紹介『フェイス/オフFace/Off』、そして第32回目で紹介『キック・アス』など、彼の作品は既に紹介多数で記しきれませんが、今回は特に近年の作品の中から、以前のアクション俳優的なイメージとは一味も二味も違う新たな彼を発見できる、選りすぐり・驚愕な3作品を御紹介👉

尚、以降も通常のテーマ設定と合わせて、俳優や監督に焦点を絞った作品紹介も進めてまいりますので御期待ください



★今月のイラスト
『花瓶 No.2』



★毎月掲載している挿絵はこちらからもどうぞ。

📺 No.241『ロングレックス (2024年 アメリカ映画)』

3月14日に日本劇場公開を開始したばかりの最新作、先日早速観てまいりました～ 昨年の全米公開時に話題となり、シリアルキラーものとしては『羊たちの沈黙』以来の1本と絶賛された作品👉 時代背景は1990年代を軸にして、物語は更に1970年代にまで遡っていきます👉 オレゴン州で、過去30年の間に10の家族が惨殺される事件が発生、いずれも14日生まれの娘を持つ家族が父に殺害される後に父は自殺👉 そして現場には必ず、ロングレックスという署名入りの謎の暗号文が残されており... 主人公の女性FBI捜査官ハーカーは卓越した直観力と洞察力を武器に、上司のウィリアムとともに得体の知れない事件の真相に迫っていきますが... 『セブン』や『シャイニング』はたまた『X-ファイル』をも想起させる複雑な妙味を持った本作👉 パッと見、ケイジが演じているなんて誰も想像できないロングレックスの怪狂演はトラウマ級👉 一貫しての暗澹たる画作りと展開、拍車をかける不快な効果音と繊細な音響効果👉 劇場でぜひ鑑賞いただきたい1本 監督のオズ・パーキンスは、名作『サイコ』でキラーを演じたアンソニー・パーキンスの御子息なのですね～

📺 No.242『PIG/ピッグ (2021年 アメリカ映画)』

こちらの作品も過去のケイジの作品群とは異色の内容でありながら、各方面からケイジの演技に対しての素晴らしき評価が多数贈られている1本👉 ケイジ演じる主人公のロブは、オレゴンの人里離れた奥深い森の中でトリュフを採取することで生計を立てていました👉 トリュフを探すために鼻の利く一匹の豚を相棒としてこよなく大切に育てながら、世間と隔絶するかのよう生活するロブは、妻をなくしたことで心が閉鎖的となっていました👉 実は以前は近郊の都市ポートランドでは名の知れる一流の料理人でした👉 ある時ロブの小屋が襲撃され、豚が何者かによって持ち去られてしまいます👉 トリュフのバイヤーであるアミールから襲撃者の情報を得たロブは、捨て身の覚悟で何としても大切な豚を連れ戻すべく行動を続けますが、やがて黒幕にアミールの父ダリウスが関係していることを知ったロブは激怒👉 何としても愛する豚を取り戻すために、最終的には以外な方法での賭けにでるのですが... ロブが料理人魂を蘇らせて一流料理をかつての客であったダリウスに振る舞う場面が本作最大の見どころ👉 満身創痍なロブを演じるケイジの枯れ感が絶妙で新境地👉

📺 No.243『ドリーム・シナリオ (2023年 アメリカ映画)』

こちらも驚きな一本と言って過言ではないでしょう👉 最も可哀そうでイケてないニコラス・ケイジを堪能できる衝撃作👉 ケイジ演じるポールは、妻と2人の娘を持ちながら学生相手に大学教授として生活を送る普通の中年おじさん👉 ところがなぜかある日突然、何万人の人々のそれぞれの夢の中に彼が現れはじめ、彼は一躍時の人に👉 人々の夢の中の出来事を傍観しているだけのポールは最初はメディア・マスコミから持ちはやされます👉 念願の著書の出版の話も持ち掛けられまんざらでもないポールでしたが、やがて事態は急変、夢の中でポールは色々な悪事を働くようになり、現実世界のポールも一転して嫌われ者に👉 様々な迫害を受け、事態を何とか終息すべく奔走するポールですが、なかなか改善されずに家族との関係も悪化し...👉 本作鑑賞後、中年男性がみまわれる不条理極まりない作品として改めて思い出したのは、本コラム第78回目で紹介『ポーは恐れている』ですね👉 しかし、還暦を迎えてのニコラス・ケイジ様の新たなチャレンジに深く敬服するしかございません👉 不条理なものを笑いながら観れるのもまた映画の醍醐味なのですね👉

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-)-☆

